

□■ 18 おときはなし(音聴話) ■□

～ 自然の音を探し、自然物で表現します ～

自然の中には、様々な音があふれています。ふだん聞き逃している自然の音を、じっくり聴いてみましょう。気になった音、自分の感性に訴えかけてくるようなサウンドを見つけたら、それを自然のものを使って表現し、分かちあいます。



シンプソン

*対象…小学生以上
*人数…4～5人で1グループ
何人でも
*時間…20分程度
#自然体験 #野外活動 #耳をす
ます

用意するもの

□ 画用紙 人数分

進め方

- (1) ファシリテーターの目の届く範囲で、好きな場所に散らばります。合図があるまで、その場所から動かないようにします
- (2) 5分程度、じっくりと耳を澄まして、自然の音を聴き取ります
- (3) ファシリテーターの合図で聴き取りを終え、その音を、自然物を使って画用紙の上に表現していきます(5～10分程度)
- (4) ファシリテーターの合図でグループごとに集まり、各自が作品を発表して、製作意図などについて説明します

ふりかえり・まとめ

- ・音の感じ方は、人それぞれ
- ・表現の仕方にも、それぞれの感性があらわれる
(誰のどんな表現がよかった?)
- ・他者の感性や感じ方、価値観などから学ぶことがある

※このプログラムは、平成27年度体験学習サポーター養成講座「自然体験編」参加者の
関文貴さん、曾屋愛優香さん、伊藤幹生さんが作成しました。